

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2023年 6 月 20 日

(宛先) 長野市長 荻原 健司殿

提出者

住 所 長野県松本市平田東2-19-3 クレアル1F  
 氏 名 住友不動産㈱ 新築そっくりさん事業本部  
 北関東信越事業所 長野エリア 野口隆  
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)  
 電話番号 0263-85-3056

長野市廃棄物の適正な処理の確保に関する条例 第79条第2項 の規定により、 2022 年度の  
 産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	住友不動産㈱新築そっくりさん事業本部 北関東信越事業所 長野エリア
事業場の所在地	長野県松本市平田東2-19-3 クレアル1F
事業の種類	総合工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	2022年4月1日～2023年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	664.00t	全 処 理 委 託 量	664.00t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量		優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	494.00t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量		再生利用業者への 処 理 委 託 量	135.00t
自ら中間処理 により減量する 産業廃棄物の量		認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	

※事務処理欄

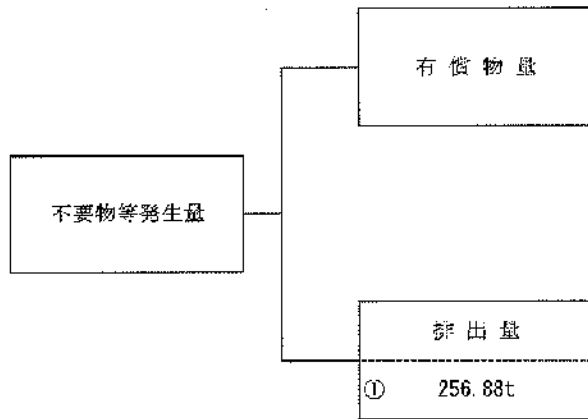
産業廃棄物処理計画実施状況（産業廃棄物の実績の量）

	目標値	産業廃棄物の種類（実績値）											合計	
		木くず	ガラス・コンクリート・陶磁器くず(石)	展プラスチック(廃タイヤ、発泡)	紙くず	繊維くず	金属くず	建設混合廃棄物(安定型、管理型)	がれき類(コンクリがら、廃アスファ)	石綿含有産業廃棄物				
排出量	① 664.00t	256.88t	137.86t	47.81t	16.23t	4.86t	76.39t	38.03t	130.39t	62.71t				771.16t
自ら直接再生利用した量	②													
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③													
自ら中間処理した量	④													
④のうち熱回収を行った量	⑤													
自ら中間処理したのちの残さ量	⑥													
自ら中間処理により減量した量	⑦													
自ら中間処理したのち再生利用した量	⑧													
②+⑧自ら再生利用を行った量														
自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	⑨													
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量														
直接及び自ら中間処理したのちの処理委託量	⑩ 664.00t	256.88t	137.86t	47.81t	16.23t	4.86t	76.39t	38.03t	130.39t	62.71t				771.16t
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑪ 494.00t	46.64t	9.90t	8.54t	1.29t	1.15t	14.01t	38.03t	130.39t					249.95t
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫ 135.00t	210.24t	127.96t	39.27t	14.94t	3.71t	62.38t							458.50t
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬													
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑭													

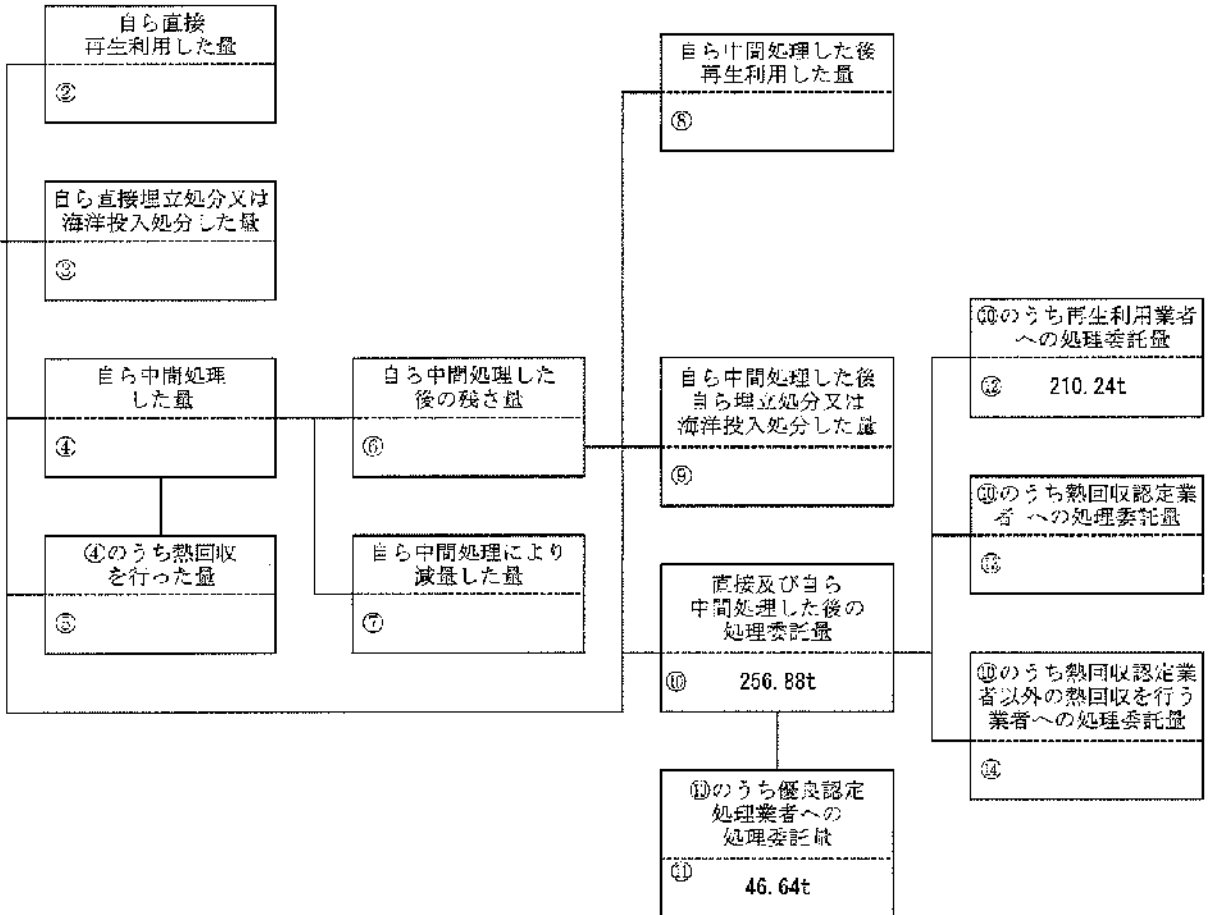
※ 記入に当たっては、「産業廃棄物処理計画実施状況報告書」第3頁備考の4を参照してください。

計 画 の 実 施 状 況

(産業廃棄物の種類: 木くず)

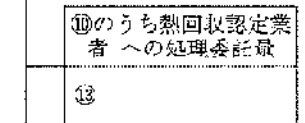
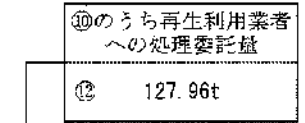
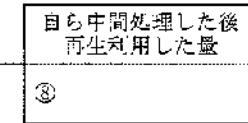
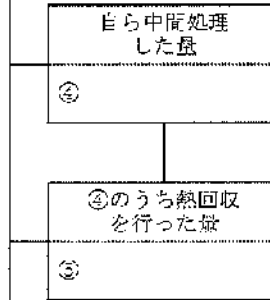
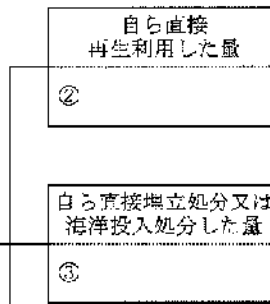
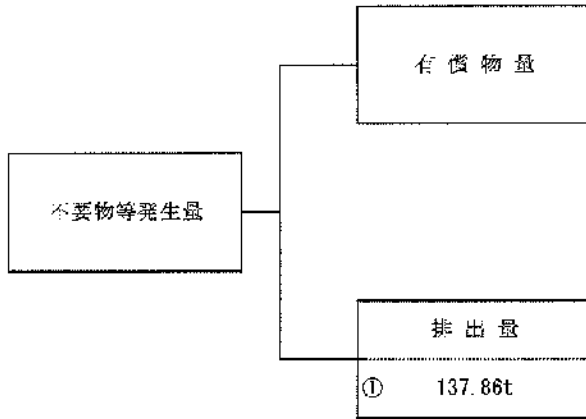


項 目	実 績 値
①排 出 量	256.88t
②+⑥自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	256.88t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	46.64t
⑫再生利用業者への処理委託量	210.24t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	



計 画 の 実 施 状 況

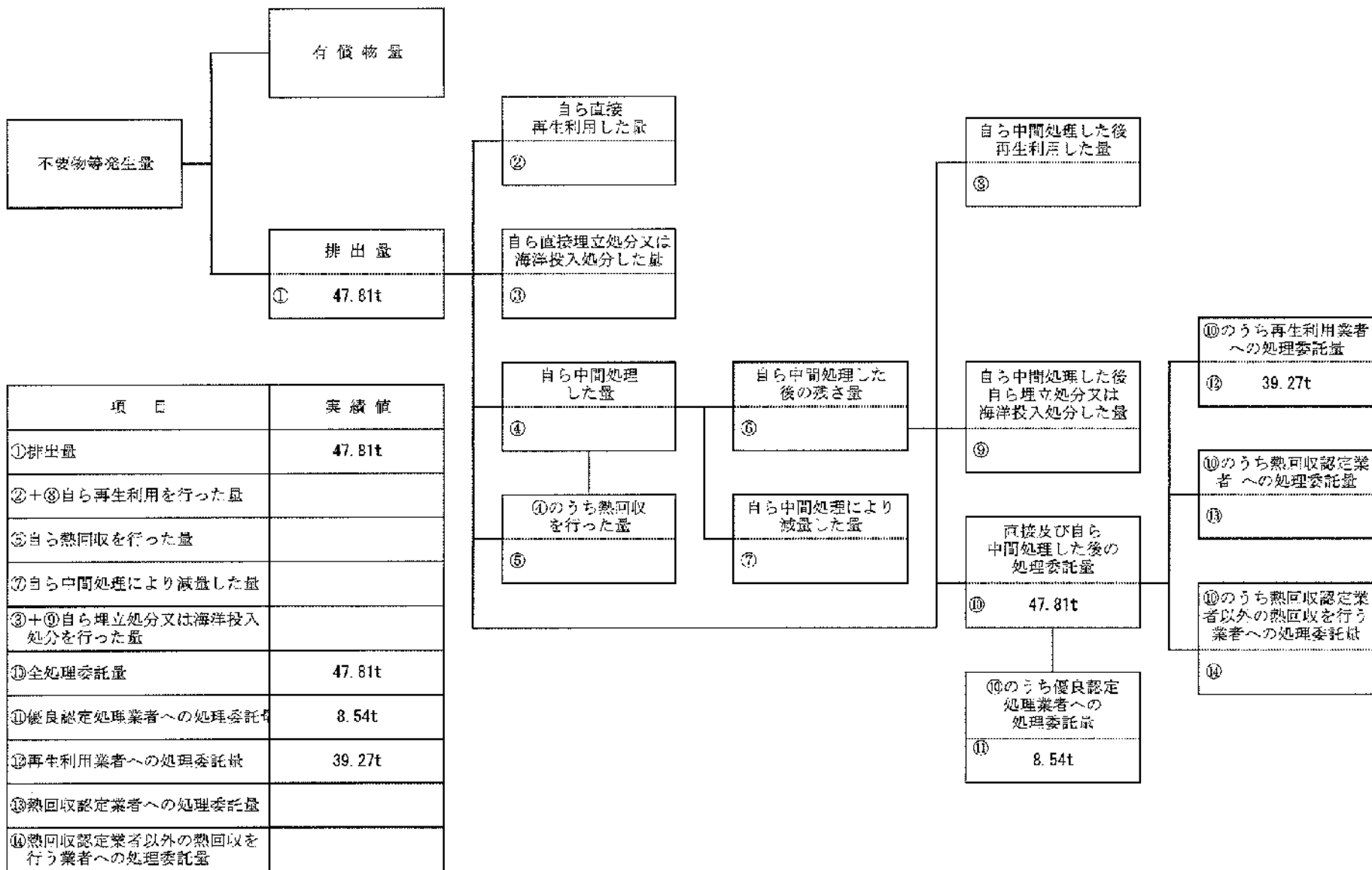
(産業廃棄物の種類: ガラス・コンクリート・陶磁器くず(石膏ボード含む) )



項 目	実 績 値
①排出量	137.86t
②+③自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
⑧+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	137.86t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	9.90t
⑫再生利用業者への処理委託量	127.96t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック(廃タイヤ、発泡スチロール含む))



項目	実績値
①排出量	47.81t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	47.81t
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	8.54t
⑫再生利用業者への処理委託量	39.27t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

計 画 の 実 施 状 況

(産業廃棄物の種類: 紙くず)

不要物等発生量

有償物量

排出量

① 16.23t

自ら直接  
再生利用した量

②

自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量

③

自ら中間処理  
した量

④

④のうち熱回収  
を行った量

⑤

自ら中間処理した  
後の残さ量

⑥

自ら中間処理により  
減量した量

⑦

自ら中間処理した後  
再生利用した量

⑧

自ら中間処理した後  
自ら埋立処分又は  
海洋投入処分した量

⑨

直接及び自ら  
中間処理した後の  
処理委託量

⑩ 16.23t

⑩のうち優良認定  
処理業者への  
処理委託量

⑪ 1.29t

⑩のうち再生利用業者  
への処理委託量

⑫ 14.94t

⑩のうち熱回収認定業  
者への処理委託量

⑬

⑩のうち熱回収認定業  
者以外の熱回収を行  
う業者への処理委託量

⑭

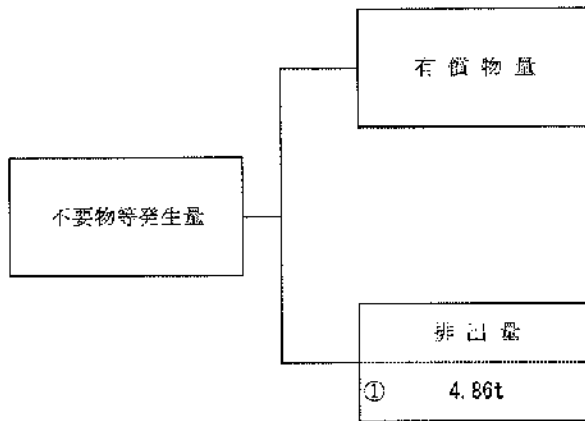
項 目	実 績 値
①排出量	16.23t
②～⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③～⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	16.23t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1.29t
⑫再生利用業者への処理委託量	14.94t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

計 画 の 実 施 状 況

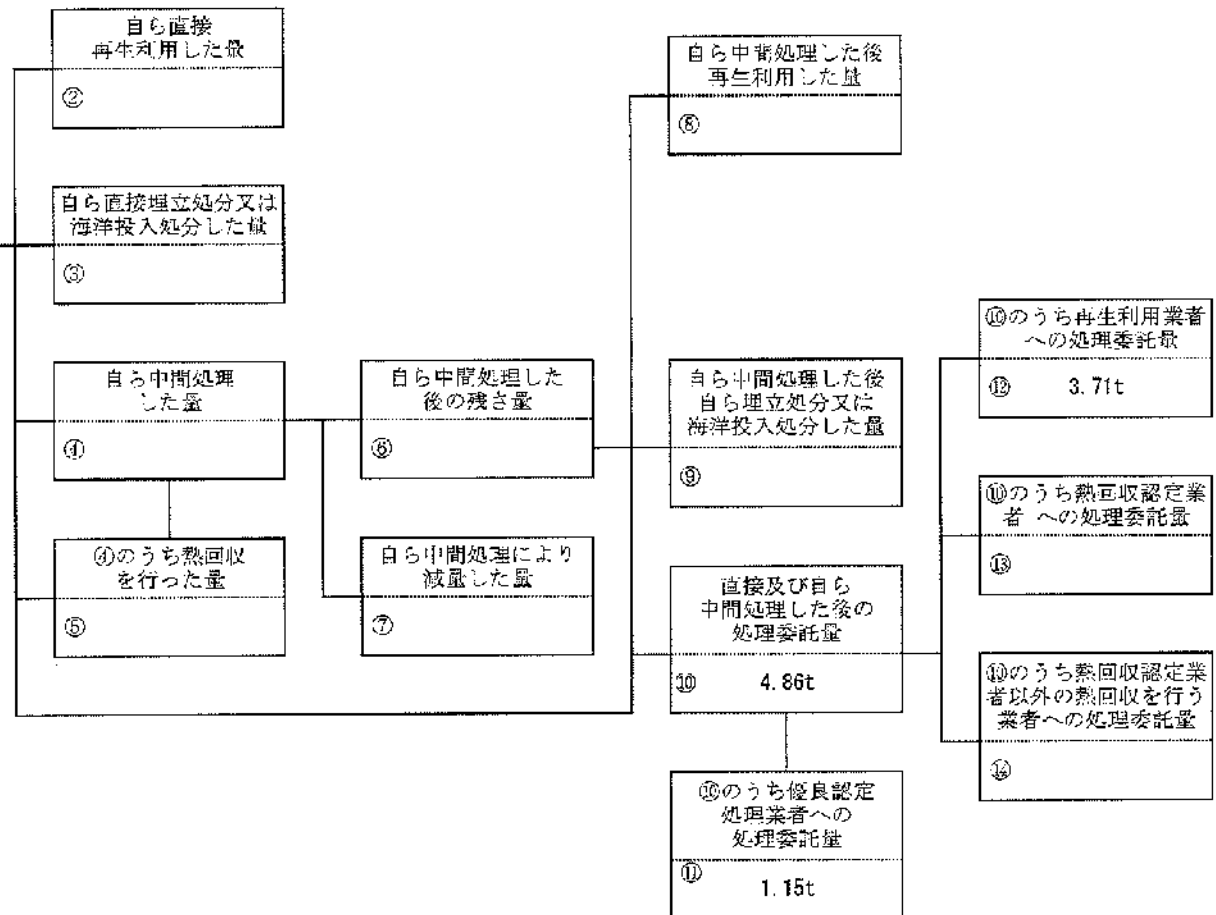
(産業廃棄物の種類:

繊維くず

)



項 目	実 績 値
①排出量	4.86t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑥自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	4.86t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1.15t
⑫再生利用業者への処理委託量	3.71t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

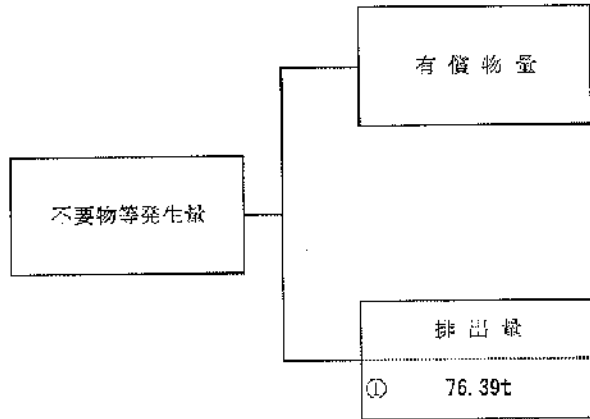


計 画 の 実 施 状 況

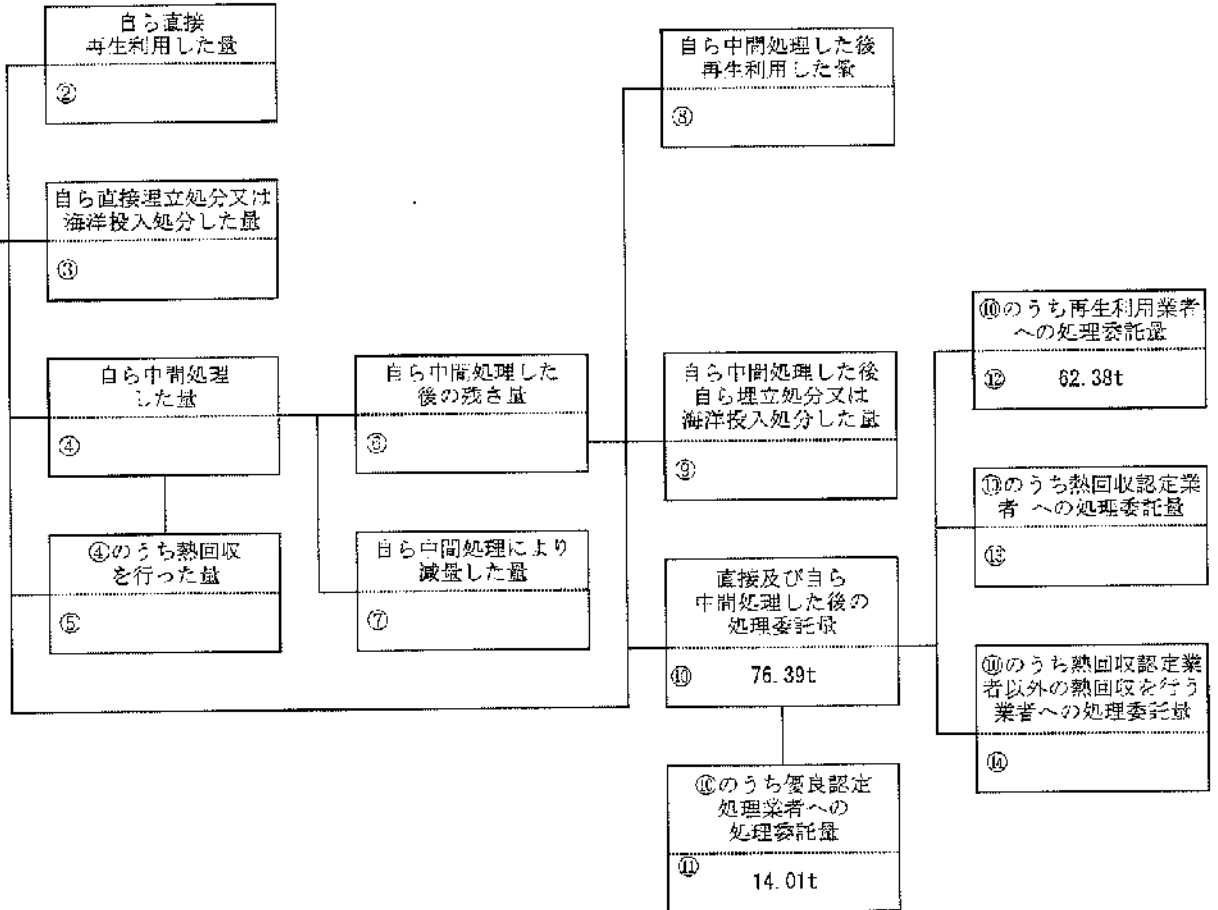
(産業廃棄物の種類:

金属くず

)



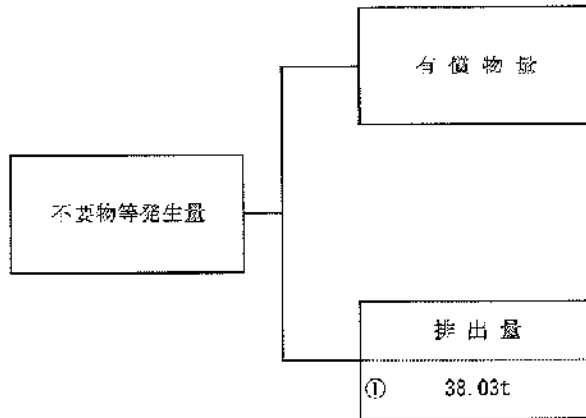
項 目	実 績 値
①排出量	76.39t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑥自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	76.39t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	14.01t
⑫再生利用業者への処理委託量	62.38t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	





計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 建設混合廃棄物(安定型、管理型) )



自ら直接再生利用した量  
②

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量  
③

自ら中間処理した量  
④

④のうち熱回収を行った量  
⑤

自ら中間処理した後の残さ量  
⑥

自ら中間処理により減量した量  
⑦

自ら中間処理した後再生利用した量  
⑧

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量  
⑨

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量  
⑩ 38.03t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量  
⑪ 38.03t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量  
⑫

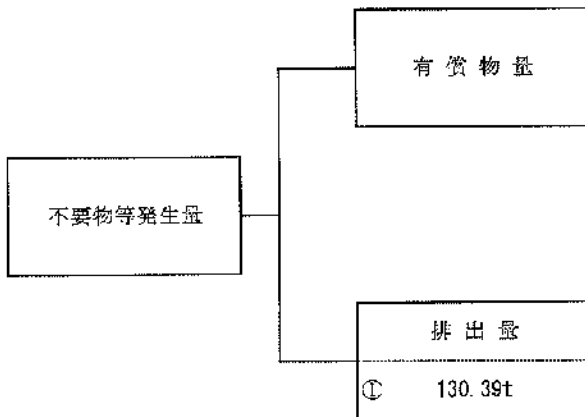
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量  
⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量  
⑭

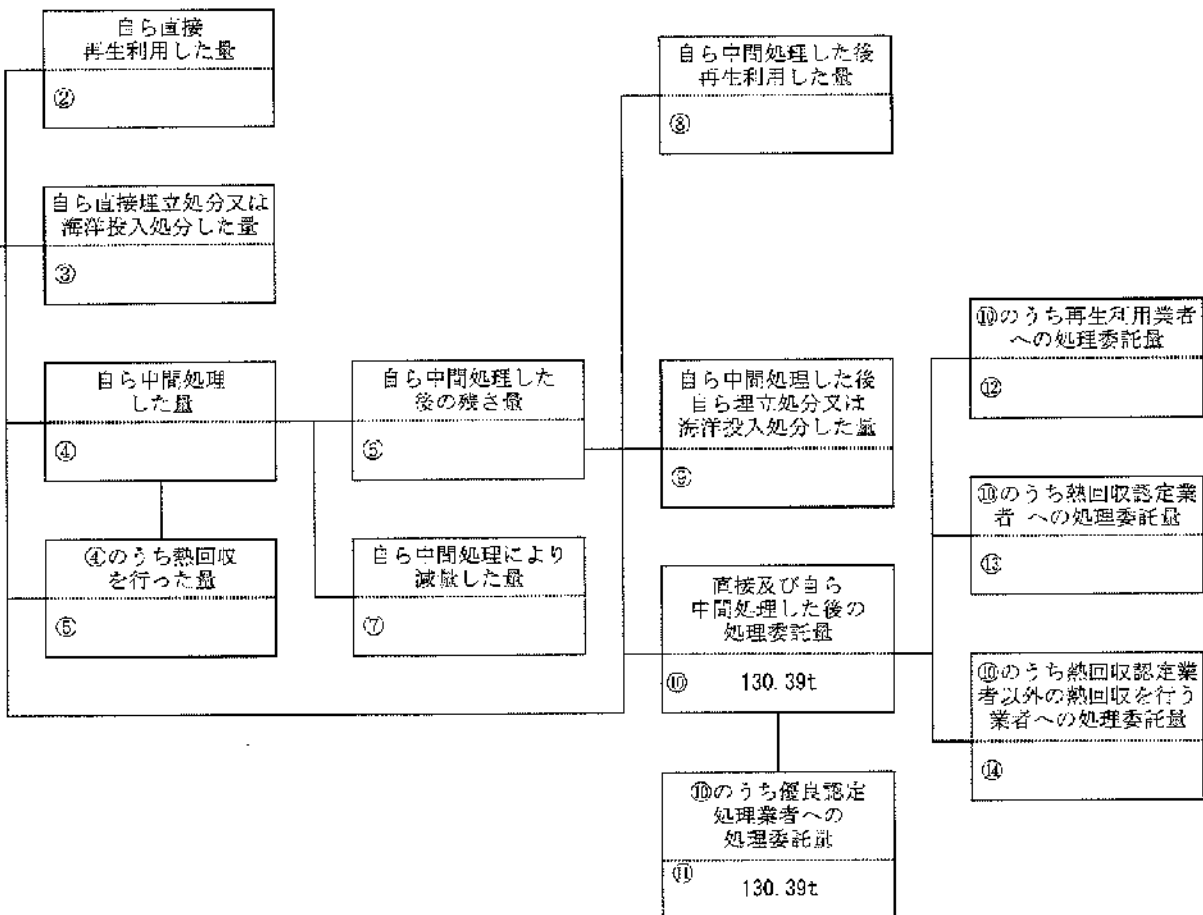
項目	実績値
①排出量	38.03t
②+③自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	38.03t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	38.03t
⑫再生利用業者への処理委託量	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

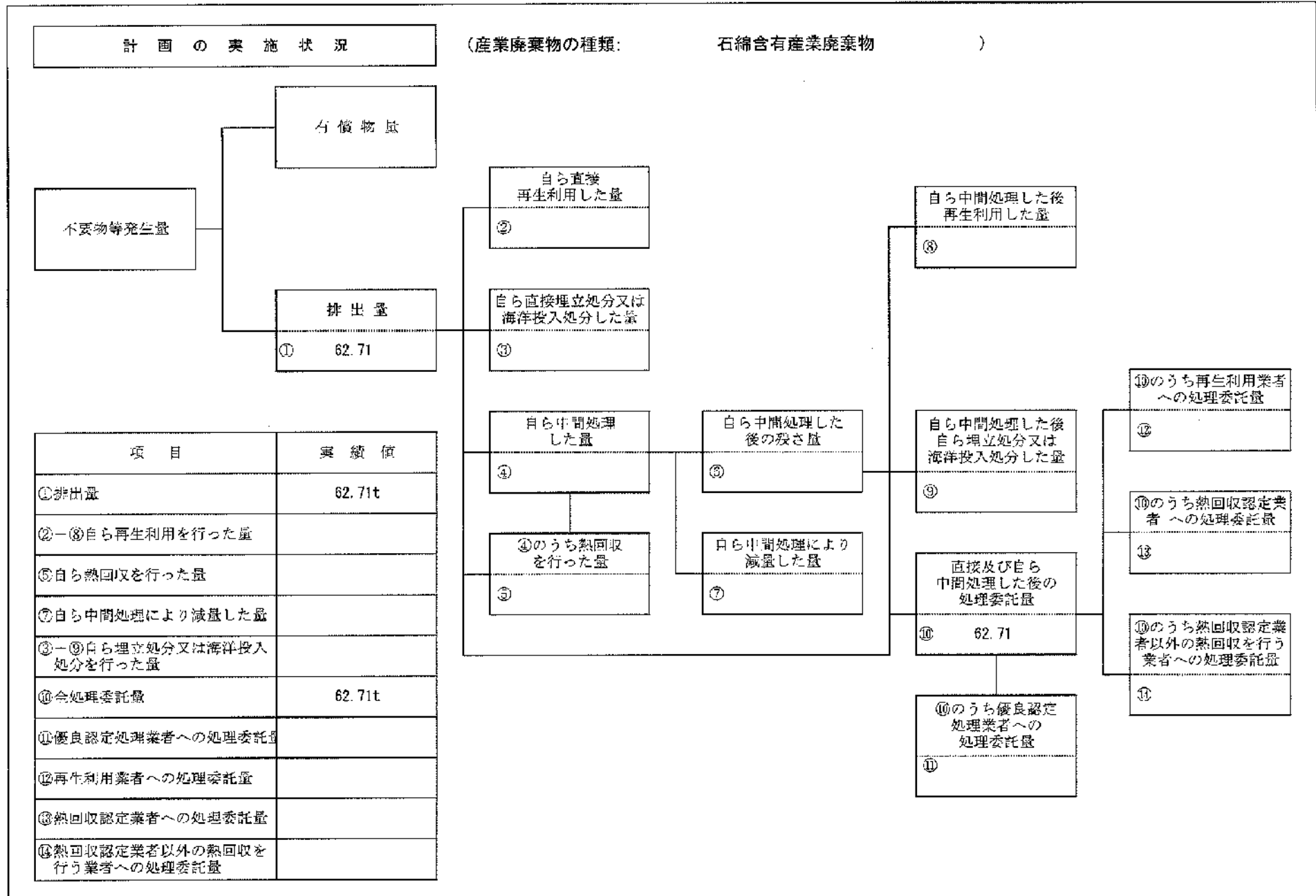
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: がれき類(コンクリがら、廃アスファルト、レンガ片等))



項目	実績値
①排出量	130.39t
②+③自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	130.39t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	130.39t
⑫再生利用業者への処理委託量	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	





(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が12以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。